

学 年 2	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 運 動 力 学 (実務経験教員等による授業)	総時間 14	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅱ「運動生理学」 ・ ヨガマット・専用テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤 外部	岸 慶子 立石 美幸	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)、アーユルヴェーダ(15年) ・ ヨガ指導実務 (15年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官、 アーユルヴェーダ学会員 ヨガ講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 身体の姿勢・バランスを学びその変化と正常な姿勢の保ち方を学ぶ ● ヨガを通じて呼吸法を学び体幹を整える実践を体感して学ぶ				
※ 呼吸法・正しい姿勢を理解してアドバイスできる知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ ヨガ実践授業における取り組み姿勢や小テストおよび口答試問の実施による評価。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
2	一般理論 (講義)	化学(自然科学)	14	前期 後期
使用教科書・教材等			担当教員	
・ 物理化学 基本テキスト ・ 規定専用問題テキスト「自然科学基礎」				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	秋山 文子	・高校化学教諭 (38年)	高校化学資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 基礎化学と自然科学についてエステティック国際試験に必要な知識を学ぶ ● 自然化学における物質や化学結合などの種類・表記などを学ぶ ● 温度・圧力変化による物質の状態、熱の対流などの知識を学ぶ				
※ 自然化学における用語や基礎の自然科学の知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 2	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 職業倫理	総時間 14	期 前期 後期
使用教科書・教材等			担当教員	
・ 職業ガイダンステキスト等(職業と社会保険) ・ 規定専用問題テキスト「エステティック自主基準」				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPバンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官、 住職資格	
外部	今井 龍祥	・浄土真宗、真言宗、龍光得字得度	住職資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 経営者また労働者との関係、義務・権利などについて学ぶ ● 社会保障について学ぶ ● 販売者・技術者としての話し方・接し方をロールプレイを通じて学ぶ				
※ 社会保障についてなど労働者としての基本知識と販売(技術者)トーク力を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 2	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 心 理 学	総時間 14	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員	
・ 心理学関連教科書・テキスト ・ 規定教科書:新エステティック学Ⅲ「サロン経営学」				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 精神的な状態と肌トラブルについて学ぶ ● 自分と心・相手の心などについて学ぶ ● サロンにおいての心理について学ぶ				
※ 心理的状态が起こす肌トラブルやお客様の心理的な動きについての知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 2	区分・理論・実技 一般理論 (講義)	科目名 情 報 処 理	総時間 48	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員	
・ 情報処理テキスト(エクセル・ワード)				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 基本的なパソコン操作ができる知識を学ぶ				
● 症例研究レポートの作成ができる知識を学ぶ				
※ 国際試験提出の「症例研究レポート」が作成できる知識・操作を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。				
・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。				
秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。				
ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 2	区分・理論・実技 理論 (講 義)	科目名 エステティック学	総時間 14	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員	
・ エステ協会月刊テキスト ・ 専用テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官、衛生管理士	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 現在のエステ情報(諸外国含む)や健康と美の関連情報の知識を学ぶ ● 近年の肌トラブルやトリートメント知識・技術の知識を学ぶ				
※ 近年の状況変化と新しい情報をお客様等へフィードバックできる知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
2	理論 (講 義)	生命活動とホメオスタシス	24	前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員	
・ CIDESCO(シデスコ)シバラスによるテキスト ・ エステ協会月刊テキスト ・ 専用テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	依田 春奈	・看護、介護実務(20年)	看護師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 身体を構成する組織についてその役割・働きを学ぶ ● 免疫機能に係わる細胞とその役割・働きを学ぶ ● 細胞分裂についてその工程と特徴を学ぶ				
※ 身体を構成する細胞から組織そしてその役割・働きが国際試験に関連づけた知識として習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 2	区分・理論・実技 理論 (講 義)	科目名 皮 膚 科 学 (実務経験教員等による授業)	総時間 20	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員	
・ CIDESCO(シデスコ)シバラスによるテキスト ・ エステ協会月刊テキスト ・ 専用テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	松尾 かおり	・ エステティックサロン実務 (30年)	ICAM(イカム)エステ認定講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 皮膚トラブル・疾患についての知識を学ぶ ● 皮膚感染症と対処知識を学ぶ ● 爪および手指・足の疾患の知識を学ぶ				
※ 皮膚トラブル・疾患の知識を国際試験に関連づけて習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 2	区分・理論・実技 理論 (講 義)	科目名 化粧品・香粧品学 (実務経験教員等による授業)	総時間 20	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員	
・ CIDESCO(シデスコ)シバラスによるテキスト ・ 各化粧品メーカー成分表				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	松尾 かおり	・エステティックサロン実務 (30年)	ICAM(イカム)エステ認定講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 施術に使用する各化粧品の特徴と成分の知識を学ぶ ● トラブルおよびトリートメントに応じた化粧品選択の知識を学ぶ ● 化粧品に含まれる主な成分と特徴の知識を学ぶ				
※ 各トリートメントに応じた適切な化粧品の選択とその成分・役割が説明できる知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 口頭試問の点数およびその内容により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 2	区分・理論・実技 理論 (講 義)	科目名 エステティック機器学 (実務経験教員等による授業)	総時間 20	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員	
・ CIDESCO(シデスコ)シバラスによるテキスト ・ エステ協会月刊テキスト ・ 専用テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	松尾 かおり	・ エステティックサロン実務 (30年)	ICAM(イカム)エステ認定講師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 国際試験に基づく各機器の働きと使用法を学ぶ ● 各機器の電気的作用・働きを学ぶ				
※ 使用する機器の作用・働き、電気的作用を含めて口答試問に対応する知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 2	区分・理論・実技 理論 (講 義)	科目名 カウンセリング学 (実務経験教員等による授業)	総時間 20	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員	
・ CIDESCO(シデスコ)シバラスによるテキスト ・ 専用テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年) ・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	田坪 由香里		CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● シデスココンサルテーションシートの記入の仕方を学ぶ ● 国際基準による肌分析・カウンセリングポイントの知識を学ぶ				
※ 国際試験に基づく肌分析等を正しくシートに記入できる知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ コンサルテーションシートの作成内容により評価 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 2	区分・理論・実技 理論 (講 義)	科目名 栄養学・食品学	総時間 24	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員	
・ 規定教科書:新エステティック学Ⅱ「栄養学」 ・ 各種献立キスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤 非常勤	岸 慶子 田坪 由香里	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年) ・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官、 調理師免許 CIDESCO(シデスコ)国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 美と健康による献立が提案できるポイントを学ぶ ● 食生活における日常的なアドバイスのポイントを学ぶ ● 美と健康の基づいた献立の作成と実際の料理法を学ぶ				
※ 食生活において日常的なアドバイスとその実践ができる基本を取得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 ・ 食生活(美と健康)におけ献立表の内容により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年	区分・理論・実技	科目名	総時間	期
2	理論 (講義)	経営学(接客・マナー)	24	前期 後期
使用教科書・教材等			担当教員	
・ CIDESCO(シデスコ)シバラスによるテキスト ・ 規定専用問題テキスト「エステティック自主基準」				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年) ・エステティックサロン実務(20年)、講師(2年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	田坪 由香理		CIDESCO国際資格	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● サロンにおける接客マナー、年齢による接客のポイントを学ぶ ● 接客対応のポイントを学ぶ				
※ 接客対応の基本からトラブル対処法の知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				

学 年 2	区分・理論・実技 理論 (講 義)	科目名 看 護	総時間 24	期 前 期 後 期
使 用 教 科 書 ・ 教 材 等			担当教員	
・ 看護栄養学・介護福祉士テキスト ・ サービス介助士テキスト				
勤 務	担 当 教 員	主 な 実 務 経 験 (年数)	有する資格	
常勤	岸 慶子	・CPパンドーラ代表、エステ・メイク指導実務(42年)	CIDESCO国際資格、協会登録試験官	
非常勤	依田 春奈	・看護、介護実務(20年)	看護師	
目 的 ・ 到 達 目 標				
● 看護師と介助士の必要性と活動の違いについて学ぶ ● 加齢による身体的・精神的な衰えについて学ぶ ● エステティシャンが出来る事、ソシオエステについて学ぶ ● サービス介助士の役割と日常的に行なえる介助についての知識を学ぶ ※ 超高齢化社会においてエステティシャンとの係わりとサービス介助士の知識を習得する				
内 容				
● 詳細は教育計画および進行表による				
備 考				
● 成績は学則の採点基準に従い以下のように評価する。 ・ 定期試験・資格関連問題の点数により評価。 秀は100点満点で90点以上、優は80点以上90点未満、良は70点以上80点未満、可は60点以上70点未満とし不可は60点未満とする。 ただし、エステティック認定試験においては70点以上が合格のため、校内試験においても70点に満たない者は、再試験をしなければならない。また再試験合格者の成績は「可」評価とする。				